

2024 年度

ニチキッズ東戸塚保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 6 日（月）～3 月 3 日（月）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施しました。
保育施設の評価	評価日	2025年3月3日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有しながら、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討しました。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもの最善の利益を念頭に置き、主体的に活動に取り組める様に職員間で話し合い、保育理念の実践に努めました。
子どもの発達援助	個々の子どもの姿を共有しながら、ありのままの姿を受け入れて心身の成長を促す保育計画を立て発達を援助しました。又、子どもの気持ちを尊重して、自己肯定感を高められる言葉かけを意識して行いました。
保護者に対する支援	保護者の気持ちを受容し共感しながら、子育てが楽しいと思える様な働きかけを行い、子どもの成長を共に喜び合える様にしました。今後も保護者が安心して子育て出来る様に信頼関係を深め、質の高い支援を目指します。
保育を支える組織的基盤	常に保育所保育指針やマニュアルに立ち返ることを習慣づけ、職員の業務を統一しました。又、不適切保育撲滅に尽力し、ミーティングやディスカッションを重ねて組織的に子どもの最善の利益を追求しました。

総評
おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶという理念に則り「子どもの最善の利益」を常に優先して保育を行ってきました。食育活動では栄養士と保育士で連携を取りながら進めて、その結果子どもたちの興味、関心がより深まったように感じています。又、行事はクラスごとに年間で見通しをもって計画を立てて、日頃の保育生活で身にけた事を取り入れる行事を行い保護者に成長の様子を見て頂く事で、共に喜びを分かち合う場と考え進めました。そして、組織全体で力を注いでいる「不適切保育撲滅」に関しても、人権擁護のセルフチェックリストを月に一度行い、自身の保育を振り返る事を 15 分 MTG で習慣化する事により何でも言い合える関係が出来て、コミュニケーションがより円滑でチーム力の向上にも繋がったと実感しています。来年度も子ども主体、子どもの最善の利益を最優先に考えて、子どもも保護者も笑顔で安心して通えて、地域に選ばれ愛される園を目指していく所存です。